



中和地協 第30回定期総会開催

12月3日に第30回定期総会を開催し2021年度の活動報告、予算執行について承認を得、2022年度の中和地協方針を確認しました。「連合(連合奈良)」の存在をアピールし認知度を高めていくための新しい取り組みをはじめ、幹事会の運営や地協ニュースの紙面構成についても新しい取り組みを始めることが確認されました。



安心社会へチャレンジ

～すべての働く仲間とともに「必ずそばにいる存在」へ～

中和地協は、2023年に結成30周年を迎えます。結成に携わって頂いた先輩方、草創期のご苦労があつてこそその30周年。その先輩方に対して恥ずかしくない地協活動を続けていきたいと思ひます。

生活と政治は繋がっている ③

30年続くデフレで貧しくなった日本

おもしろい(いや、おもしろくない)配信記事を見つけたのでご紹介。

100円ショップで知られる「ダイソー」。結構お世話になっているが、世界各地に進出していてどこでも100円(円換算)と思いきや事情は違うようです。米国のダイソー価格は1.5\$ (165円)、中国では10元(約170円)、ベトナム40,000ドン(約193円)、タイ60バーツ(約200円)・・・近隣国では唯一韓国だけが1,000ウォン(約94円)。

世界の物価水準を比較する際に使われる「ビッグマック」の価格を見ると日本の物価は極端に低い。1990年に370円だった日本のビッグマックは、現在390円。30年間殆ど価格が上がっていないことになる。一方、この30年間で米国のビッグマックは2.2\$から5.66\$ (約2.5倍)、中国は8.5元から22.4元。

これは有難いことなのか？・・・否

OECDによると、1997年を100とした場合、昨年末の日本の給与水準は90.3まで下がったと報告されている。韓国は158、米国122、英国130・・・伸び方が小さくても気にはするだろうがマイナスって何なん？この間、戦後最長の景気拡大もあったのに、何でだと思ひのはごく普通感覚だと思ひ。私たちは、じりじりと下がり続ける給与水準を黙って受け入れてきたのか？声を上げなくていいのか？政治とは無関係なのか？いやいや、繋がってるでしょ！

私たちの政治への無関心が招いた結果だとしたら悲しい。

冒頭の100円ショップに大手流通会社が相次いで参入している。iPhoneが日本で発売された頃、日本人平均給与の20%で買ったのが今は45%らしい。勿論iPhoneの値段も上がっているが・・・???

連合奈良の日(12月度)



於：近鉄大和高田駅前

12月6日18:00から近鉄高田駅前「連合奈良の日 街頭宣伝」を実施しました。

今回は、働く職場で法律やルールを守り働きやすい職場を作る、それが労働組合の役割であることを訴えました。正社員、契約社員、パートタイマー、派遣社員など様々な雇用形態にかかわらず全ての働く人が安心して働けるように法律やルールあります。この法律やルールが守られているか確信が持てなかつたり、困ったり悩んだりしたら是非「連合のなんでも労働相談に」と議長はじめ参加議員から訴えたところ。

また、チャットでも相談できるようになったこと、24時間365日相談可能な「自動応答」が始まったことも訴えながら「情報を得るだけでも職場での対応が変わる、困ったときはアクセスを！」と街頭宣伝を行いました。



2021年はコロナで始まって、最後までやっぱりコロナでした。収まりかけたかに見えた状況が新たな変異株(オミクロン株)の報告で「もう少し・・・」という雰囲気！どこへ行くにもマスク、手指消毒は当たり前の日常になってしまった。非日常が日常になったら元の日常を何と呼べばいいのか？

